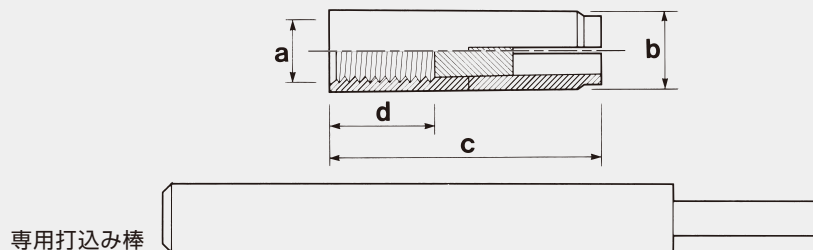
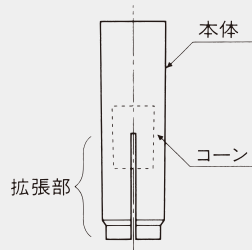
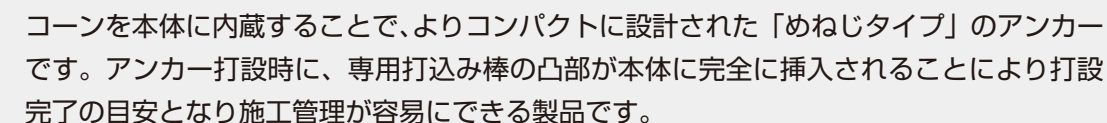


 内部コン



●母材コンクリート設計基準強度=18N/mm²
●試験用ボルト=SS400 相当品

品番	ねじの呼び a	外径 (mm) b	全長 (mm) c	ねじの長さ (mm) d	ねじのはめあい長さ (mm)	ドリル径 (mm)	コンクリート部 穿孔深さ (mm)	専用 打込み棒 (品番)	使用手 ハンマー (kg)	※1最大強度		※2長期許容強度		質量/1本 (g)	梱包単位(本)	
										引張(KN)	せん断(KN)	引張(KN)	せん断(KN)		小箱	大箱
Hi-8	M8	10.0	30	13	11	10.5	30	TE-SD-8	0.9	13.0	12.2	1.23	2.73	12.0	100	2000
Hi-10	M10	12.0	40	15	12	12.5	40	TE-SD-10	1.3	18.7	16.5	2.14	4.33	22.0	50	1000
Hi-12	M12	16.0	50	18	15	16.5	50	TE-SD-12	1.3	24.8	25.8	3.40	6.30	54.0	50	500
Hi-16	M16	20.0	60	22	18	21.0	60	TE-SD-16	1.8	38.5	46.0	4.95	11.73	99.0	25	300
Hi-258	W5/16	10.0	30	13	11	10.5	30	TE-SD-8	0.9	11.5	9.8	1.23	2.47	12.0	100	2000
Hi-38	W3/8	12.0	40	15	12	12.5	40	TE-SD-10	1.3	19.2	15.1	2.14	3.67	22.0	50	1000
Hi-48	W1/2	16.0	50	18	15	16.5	50	TE-SD-12	1.3	25.8	25.8	3.40	6.53	51.0	50	500

※1 最大強度は、社内試験結果の平均値です。試験成績書の数値と必ずしも合致しないことがあります。

※2 長期許容強度は、各種合成構造設計指針・同解説（日本建築学会）の計算式により算定した値です。（設置条件により低減する場合があります）

●母材コンクリート設計基準強度=18N/mm²
●試験用ボルト=SUS304 相当品

品番	ねじの呼び a	外径 (mm) b	全長 (mm) c	ねじの長さ (mm) d	ねじの はめあい長さ (mm)	ドリル径 (mm)	コンクリート部 穿孔深さ (mm)	専用 打込み棒 (品番)	使用手 ハンマー (kg)	※1最大強度		※2長期許容強度		質量/1本 (g)	梱包単位(本)	
										引張(KN)	せん断(KN)	引張(KN)	せん断(KN)		小箱	大箱
 SUS Hi-6	M6	8.0	25	11	9	8.5	25	TE-SD-6	0.9	7.4	9.3	0.85	1.50	6.7	100	3000
 SUS Hi-8	M8	10.0	30	13	11	10.5	30	TE-SD-8	0.9	12.8	13.7	1.23	2.73	12.0	100	2000
SUS Hi-10	M10	12.0	40	15	12	12.5	40	TE-SD-10	1.3	20.8	20.2	2.14	4.33	22.0	50	1000
SUS Hi-12	M12	16.0	50	18	15	16.5	50	TE-SD-12	1.3	24.0	41.5	3.40	6.30	54.0	50	500
SUS Hi-16	M16	20.0	60	22	18	21.0	60	TE-SD-16	1.8	40.6	56.5	4.95	11.73	101.0	25	300
SUS Hi-28★	W1/4	8.0	25	11	9	8.5	25	TE-SD-6	0.9	8.0	11.8	0.85	1.49	6.7	100	3000
SUS Hi-258	W5/16	10.0	30	13	11	10.5	30	TE-SD-8	0.9	13.4	15.7	1.23	2.47	12.0	100	2000
SUS Hi-38	W3/8	12.0	40	15	12	12.5	40	TE-SD-10	1.3	20.2	31.1	2.14	3.67	23.0	50	1000
SUS Hi-48	W1/2	16.0	50	18	15	16.5	50	TE-SD-12	1.3	31.3	42.6	3.40	6.53	53.0	50	500
SUS Hi-58★	W5/8	20.0	60	22	18	21.0	60	TE-SD-16	1.8	40.4	61.8	4.95	10.75	107.0	25	300

=JCAA(タイプA)の認定製品です。★=受注生産になります。

※1 最大強度は、社内試験結果の平均値です。試験成績書の数値と必ずしも合致しないことがあります。

※2 長期許容強度は、各種合成構造設計指針・同解説（日本建築学会）の計算式により算定した値です。（設置条件により低減する場合があります）

① ドリル径・穿孔深さの選定

マーキング

穿孔深さ

